

Bluetoothに関する注意事項

下記の環境でご使用の場合、「途切れ」「音飛び」等が発生する場合がございます。「故障かな?と思ったら」とあわせて、ご参照ください。

●電磁ノイズによる場合

例) 電車、送電線、掃除機、洗濯機、ドライヤー、IH炊飯器など
・高架下や線路脇など電車通過時に電磁ノイズが発生する場所
・道路、線路沿いの高圧線周りの電磁ノイズが発生する場所
→症状発生時には、上記電磁ノイズ発生場所から離れて使用してみてください。

●Bluetooth通信と同様の2.4GHz帯の電波による場合

例) Wi-Fiルーター、電子レンジ、コードレス電話、Bluetooth搭載機器家電、アマチュア無線など
・地下道、駅内(改札口、駅のホーム含む)などWi-Fiルーターが密集している場所
・無線免許を取得した施設、工場周辺
→症状発生時には、上記機器発生場所から離れて使用してみてください。

集音に関する注意事項

●車のクラクション、犬の鳴き声、ドア等の開閉音、金属等のぶつかる音、掃除機等の音、バイク等の走行音、工事現場等集音モードを使用している場合、特に大きな音で聴こえる場合があります。その場合は、集音レベルを下げてご使用いただくか、ご使用を中止してください。
●ハウリング(ピーという高音のノイズ)が発生する場合は、集音レベルを下げてご使用いただくか、ご使用を中止してください。

※本製品の使用によって発生した損害につきましては、法令上賠償責任が認められる場合を除き当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
※本製品は全てのBluetooth機器との接続動作を保証するものではありません。当社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合については一切の責任を負いかねます。
・本製品の仕様及び外観は改良のため予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。
・品質には万全を期しておりますが、万一製造上の原因による不良がありましたら新しい製品とお取り替え致します。それ以外の責はご容赦ください。
・本製品は「電波法技術基準」に適合していますのでご使用にあたり無線局の免許は不要です。

 株式会社 **たのしいかいしゃ**
www.tanoshii-kaisha.com

MADE IN CHINA 202027

P12



集音器

HEARING ENHANCER

TA-HN1 取扱説明書

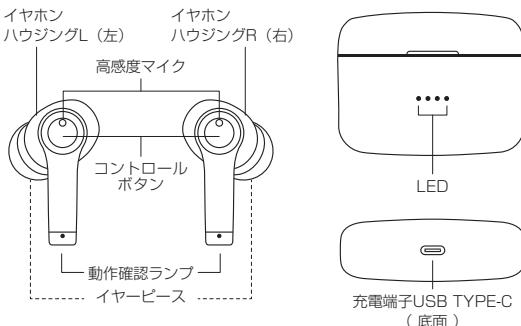
この度は、弊社集音器(+Bluetoothイヤホン)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品を正しくお使いいただくために本取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みになられた後は大切に保管してください。
※本商品は、「補聴器」ではありません。

梱包内容

| | |
|------------------------|---------|
| ・ブルートゥースイヤホン | × 1セット |
| ・充電ケース | × 1個 |
| ・USB TYPE-C ⇌ USB充電コード | × 1本 |
| ・スペアイヤーピース(S/L) | × 各1セット |
| ※Mは本体に装着 | |
| ・取扱説明書 | × 1冊 |
| ・保証書 | × 1枚 |

P1

各部の名称と製品仕様



EARPHONES SPEC. イヤホン仕様

ドライバユニット： φ12mm
再生周波数帯域： 40Hz～20kHz
インピーダンス： 32Ω
最大入力： 5mw
音圧感度： 106±3db
充電接続口： USB TYPE-C

BLUETOOTH SPEC. ブルートゥース仕様

通信方式： Bluetooth Ver5.2+EDR
出力： Bluetooth class2
最大通信距離： 見通し約10m
対応プロファイル： A2DP、AVRCP、HFP、HSP
対応コーデック： SBC
最大連続再生時間： 約5時間（連続集音時：約4時間）
充電時間： イヤホン本体 約1.5時間
充電ケース 約1.5時間
イヤホン部バッテリー： 3.7V 40mAh リチウムポリマー
ケースバッテリー： 3.7V 400mAh リチウムポリマー

故障かな？と思ったら

●充電ケースに充電できません。

→本製品付属の充電ケーブルをご使用ください。他社製のスマートホンやタブレットに付属の充電器は同じTYPE-Cですが、急速充電機能等がついており、本イヤホン充電ケースには対応しておりません。

●片側のイヤホンが充電ケースに収納しても充電できません。

→イヤホンをある程度使用しますと、イヤホンの充電部（金属の接点）に汗や皮脂が付着し通電しなくなることがあります。乾いた布等で充電部に付着している汚れを取り除いてください。

●Bluetooth機器にペアリングできません。

→ペアリング接続しようとしている機器以外にペアリングしたことはありませんか？

例えば、普段スマートフォンでペアリング接続して使用していて、パソコンやタブレットにペアリング接続しようとする場合、スマートフォンのBluetooth機能が「ON」のままで、スマートフォンのほうに自動的にペアリングされ、パソコンやタブレットに接続できません。スマートフォンのBluetooth機能を一度「OFF」にして、再度ペアリング接続をお試しください。

●音が途切れたり、接続が切れたりします。

→イヤホンと接続したBluetooth機器との間に障害物はありませんか？接続した機器が厚手の服のポケットやカバンの中、壁を隔てた隣の部屋にある等、使用状況により音声が途切れる場合があります。イヤホンと機器の位置関係を変えてみてください。

→接続したBluetooth機器のWi-Fiが「ON」になっていませんか？Wi-Fiが接続されているとBluetooth接続が不安定な場合があります。

Wi-Fi接続が不要な場合は、Wi-Fi機器を解除してみてください。

→本製品の電池残量が少なくなっていますか？

電池の残量が少ないと音声が途切れる場合があります。

本製品の充電をしてください。

→その他、下記もお試しください。

- ・イヤホンとBluetooth機器の接続を一度解除し、再度ペアリング（初期設定）しなおしてください。
- ・イヤホンとBluetooth機器の接続を一度「OFF」にして、再度接続しなおしてください。
- ・接続した機器の電源を切り、再起動してみてください。

⚠ 警告

🚫 本製品を病院内や医療機器の近くで使用しない

電波が心臓ベースメーカー や 医療電気機器に影響をあたえる恐れがあり誤動作の原因になります。

🚫 自動ドア・火災報知器などの自動機器の近くで使用しない

電波が機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

🚫 航空機内では使用しない

電波が運航の安全に支障をきたす恐れがあり事故の原因となります。

🚫 自動車や自転車などの乗り物を運転中は使用しない

安全に支障をきたす恐れがあり事故の原因となります。

🚫 本製品の音量は外部の音が聞こえなくなるまで大きくしない

大きな音で長時間使用すると、耳に悪影響をあたえ聴力が損なわれる恐れがあります。

また、周囲にも迷惑がかかりますので安全を確かめながらご使用ください。

⚠ 注意

❗ 本製品が触れる箇所の肌に不快感や異常を感じたら使用を中止してください

そのまま使用を続けると、肌荒れや炎症などの原因になります。

❗ 使用中に気分が悪くなったら使用を中止してください

本製品を耳から外して電源を切ってください。

🚫 磁気の影響を受けやすい物に近づけない

キャッシュカード等の磁気カード類には近づけないでください。正しく機能しなくなることがあります。

❗ 内蔵電池について

電池は消耗部品です。長期間本製品を使用せずに保管していた場合、電池の性能が低下する事がありますので定期的なイヤホンの使用や充電をおおすすめします。また、本製品の電池は交換できません。

内蔵の充電池の消耗につきましては、保証の対象外となります。

使用方法

耳へ装着する

- ・イヤホン本体のL(左)R(右)をご確認ください。
 - ・イヤホン本体を耳にはめ込んでください。
- ※耳の穴の大きさに応じて、付属のSサイズ、Lサイズのイヤーピースと交換してください。



電源を入れる

イヤホン本体の電源を入れる方法は2つあります。

方法1: 左右イヤホンを充電ケースに収納し、充電ケースの蓋を開けまと、左右イヤホンの電源が自動で入ります。

方法2: イヤホンの電源がOFFの状態から、イヤホンのコントロールボタンを約2秒間タッチしますと電源が入り、「電源が入りました」とアナウンスが流れます。さらに、左右イヤホン同士のペアリングが完了すると「ペアリングしました」とアナウンスが流れます。

電源を切る

イヤホン本体の電源を切る方法は2つあります。

方法1: 左右イヤホンを充電ケースに収納し、充電ケースの蓋を閉めると、左右イヤホンの電源が切れます。

方法2: イヤホンの電源がONの状態から、イヤホンのコントロールボタンを約5秒間タッチしますと電源が切れ、「電源が切れました」とアナウンスが流れます。

集音機能を使う

【集音器単体として使用する場合】

本商品は、イヤホンを取り出して耳に装着するだけで、集音器としてご使用いただけます。

①充電ケースの蓋を開けますと両イヤホンの電源が自動で入り、「電源が入りました」とアナウンスが流れます。

②その後、左右イヤホンを取り出しますと『集音開始しました』とアナウンスが流れ、集音器としてご使用いただけます。

さらに、左右イヤホン同士のペアリングが完了し『ペアリングしました』とアナウンスが流れます。

- ③集音の音量レベルは5段階で調整が可能です。
- ・左(L)イヤホンのコントロールボタンを2回タッチしますと、集音音量が1段階上がります。
1段階上がるごとに、『音量を上げました』とアナウンスが流れます。
 - 最大音量になりますと、『音量最大です』とアナウンスが流れます。
 - ・右(R)イヤホンのコントロールボタンを2回タッチしますと、集音音量が1段階下がります。
1段階下がるごとに、『音量を下げました』とアナウンスが流れます。
 - 最小音量になりますと、『音量最小です』とアナウンスが流れます。

Bluetooth機能を使う

【Bluetoothイヤホンとして使用する場合】

- 本商品は、スマートフォン等のBluetooth機能を持つ機器に接続し、ワイヤレスイヤホンとしてご使用いただけます。
- ①左右イヤホンが収納されている状態で、充電ケースの蓋を開けますと左右のイヤホンの電源が自動で入り、『電源が入りました』とアナウンスが流れます。
 - ②両方のイヤホンを充電ケースから取出します。
 - ③その後、『集音開始しました』とアナウンスが流れ、さらに、左右イヤホン同士のペアリングが完了し『ペアリングしました』とアナウンスが流れます。
 - ④接続しようとする機器のBluetooth機能をONにします。
 - ⑤“その他のデバイス”または“新しいデバイスとペア設定する”の画面で【TA-HN1】と表示されますので、選択します。
 - ⑥【TA-HN1】が“接続済み”となれば、『接続しました』とアナウンスが流れ、イヤホン本体とBluetooth機器との接続が完了します。
 - ⑦Bluetooth機器と本イヤホンとの接続中は、約10秒に一度LEDが白く点滅します。
 - ⑧一度接続しますと、次回電源を入れれば、上記操作をおこなうことなく、自動でBluetooth機器に接続します。

P4

安全上のご注意

■人への危害・安全上の損害を防止するため必ずお守りいただく内容を記載しています。

△ 危険 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が大きい内容

△ 警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性がある内容

△ 警告 取り扱いを誤った場合、軽傷を負うことや物理損害が発生する可能性がある内容

（×） してはいけない内容 **（○）** してはいけない内容

！ 実行しなければならない内容

△ 危険

！ 本製品を充電する場合は必ず本製品に付属の充電ケーブルを使用してください。
電池の液漏れ、加熱、破裂、火災の原因になります。

（×） 水に濡らさない :感電、破裂、発火の恐れがあります。

（×） 直射日光・高温多湿の環境下では使用・放置をしない。

（×） 電池の液が漏れた場合は素手で触らないでください

万一、液が目に入ったときは触らず水道水などのきれいな水で洗った後、医師の診療を受けてください。
また、液が身体についたときも水道水などのきれいな水で洗い流し医師に相談ください。

△ 警告

！ 異常が発生した場合は使用を中止してください

製品内部に水や異物が入った場合、煙が出た場合、異常な音やにおいがした場合、音が出ない場合、本体や充電ケーブルに破損がある場合は使用を中止してください。

（×） 分解・改造をしない

感電、故障や火災の原因になります。

（×） 強い衝撃をあたえない／濡れた手で触らない

感電、故障や火災の原因になります。

（×） 電池の液が漏れた場合は素手で触らないでください

万一、液が目に入ったときは触らず水道水などのきれいな水で洗った後、医師の診療を受けてください。
また、液が身体についたときも水道水などのきれいな水で洗い流し医師に相談ください。

P9

【充電ケースへの充電方法】

- ・付属のUSB TYPE-C対応充電ケーブルを使用し、お手持ちのACアダプタもしくはパソコン等のUSBポートと充電ケースを接続し充電してください。・充電ケースへの充電中は、充電ケースの前面LEDが白く点灯・点滅します。
- ・充電ケースへの充電中は、充電ケースの前面LEDは正面右から順に白く点灯・点滅します。
- ・充電ケースの充電が25%未満の場合、1つ目のLEDが点滅します。
- ・同じく25%から50%未満の場合、1つ目のLED 点灯し、2つ目のLEDが点滅します。
- ・同じく50%から75%未満の場合、2つ目までのLEDが点灯し、3つ目のLEDが点滅します。
- ・同じく75%から100%未満の場合、3つ目までのLEDが点灯し、4つのLEDが点滅します。
- ・充電ケースの充電が100%（満充電）になった場合、4つのLEDが点灯します。
- ・イヤホンをご使用中に、充電ケースへの充電も可能です。

注意事項

- 1.初めて本商品をご使用になる前に、取扱説明書を良くお読みください。また、取扱説明書は大切に保管してください。
- 2.初めて本商品をご使用になる前に、本商品を満充電してからご使用ください。
- 3.もし本商品を1か月以上しなかった場合は、充電してからご使用ください。
- 4.ペアリング時に接続Bluetooth機器上に本商品が表示されない場合、本商品がペアリング状態になっているかをご確認ください。3分以上ペアリングしない、接続しない場合、もしくはBluetooth機器との距離が10m以上3分以上離れた場合、イヤホン本体は自動で電源が切れます。
- 5.イヤホン本体の電源が不足すると「充電してください」とアナウンスが流れますので速やかに充電してください。

●紛失・破損・水没した場合

本イヤホンを片側もしくは、両側、充電ケースを紛失・破損・水没した場合には、有償にて対応いたします。

※但し、片側イヤホンを紛失・破損・水没した場合でも両側イヤホンセットにて有償対応となります。

●廃棄・処分する場合

本イヤホン及び充電ケースを廃棄・処分する場合にはお住まいの各自治体の廃棄・処分方法に従ってください。

集音機能とBluetooth機能を切り替える

本商品は、スマートフォン等のBluetooth機能を持つ機器に接続し、ワイヤレスイヤホンとしてご使用いただきながら、集音機能を使用することができます。

【Bluetoothイヤホンとして使用しながら集音機能を使用する】

- ①充電ケースより本イヤホンを取り出しますと、自動的に“集音モード”となります。
- ②この状態で、上記“Bluetooth機能を使う”でBluetooth機器と接続し、音楽等を再生します。
- ③音楽等を試聴しながら、集音機能が作動します。

【Bluetooth機能だけ使用したい場合】

- ①集音+Bluetooth機能が有効な状態から、左右イヤホンのいずれかのコントローラボタンを2秒タッチします。
- ②“ピッ”と音がしたら手を離します。
- ③『集音停止しました』とアナウンスが流れ、集音機能は停止し、Bluetooth機能のみ使用できます。
- ④再度集音機能を作動する場合は、①②の操作をおこないますと「集音開始しました」とアナウンスが流れ、集音機能が作動します。

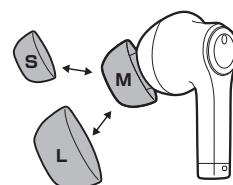
【集音機能だけ使用したい場合】

- ①集音+Bluetooth機能が有効な状態から、Bluetooth機器のBluetooth機能をOFFにする、もしくは再生している音楽等を停止すると、集音機能のみ使用できます。

イヤーピースを交換する

・本製品は、工場出荷時にMサイズのイヤーピースを本体に装着しています。お客様の耳にフィットしない場合は付属の別サイズ（SサイズもしくはLサイズ）のイヤーピースと付け替えてください。

※イヤーピースが耳にフィットしていない状態で使用すると音漏れやイヤホンの脱落、ハウリングの原因になりますので、耳にフィットしたサイズを装着することをお勧めします。



電話に出る／電話を切る（着信応答）

- ・着信時に、左右どちらかのイヤホンのコントロールボタンを1回タッチしますと通話できます。
 - ・通話後、左右どちらかのイヤホンのコントロールボタンを1回タッチしますと切断となります
- ※通話中は、集音モードが停止します。

音楽を再生する／停止する

- ・音楽停止中に、左右どちらかのイヤホンのコントロールボタンを1回タッチしますと音楽再生できます。
- ・音楽再生中に、左右どちらかのイヤホンのコントロールボタンを1回タッチしますと音楽停止となります。

音量をUP/DOWNする

- ・本イヤホンでは、集音以外の音量（例えば、スマートフォンで音楽再生等）のUP/DOWNはできません。
- ・接続したBluetooth機器の音量調整ボタンにて、音量調整をおこなってください。

曲送りする／曲戻しする

- ・本イヤホンでは、音楽再生時の曲送り・曲戻しはできません。
- ・接続したBluetooth機器の操作ボタンにて、曲送り・曲戻しをおこなってください。

片耳イヤホンのみ使用する

- ・充電ケースより片側イヤホンだけを取り出して使用すれば、片耳使用できます。
 - ・左右イヤホンを使用している状態で、片側イヤホンを充電ケースに収納するともう一方のイヤホンで片耳使用できます。
- ※集音音量は使用している側の調整だけとなります。

日本語アナウンスとその意味

| 日本語音声 | アナウンスの意味 |
|-----------|-----------------------------|
| 充電してください | イヤホン本体の充電が少なくなったとき |
| ペアリングしました | 左右イヤホン同士のペアリングが完了したとき |
| 集音開始しました | 集音モードが開始したとき |
| 集音停止しました | 集音モードが停止したとき |
| 音量最大です | 集音音量が最大のとき |
| 音量を上げました | 集音音量を上げたとき |
| 音量を下げました | 集音音量を下げたとき |
| 音量最小です | 集音音量が最小のとき |
| 電源が入りました | イヤホン本体の電源が入ったとき |
| 電源が切れました | イヤホン本体の電源が切れたとき |
| 接続が切れました | イヤホン本体とBluetooth機器の接続が切れたとき |
| 接続しました | イヤホン本体とBluetooth機器の接続されたとき |

充電方法

【イヤホンの充電方法】

- ・充電ケースに電池残量がある状態でイヤホン本体を充電ケースに収納し、蓋を閉めますと充電が開始されます。
- ・イヤホンの充電の進捗状況は、充電中は確認できません。
- ・イヤホンの充電時間は、約90分となっておりますので、充電時間を目安にしてください。
- ・本体を同時に収納しないと充電できないことがあります。
- ・例えば、左側イヤホン本体が満充電で、右側イヤホン本体が未充電の場合、左側の満充電イヤホン本体を先に充電ケースに収納し、その後未充電の右側イヤホン本体を充電ケースに収納した場合、充電されません。この場合、両方同時に充電ケースに収納するか、未充電のイヤホンを先に入れることで充電は開始いたします。